加須市議会

議会改革特別委員会 通信 (第27号)

発行:加須市議会改革特別委員会、平成31年1月28日

市議会は1月23日、臨時市議会の閉会後に第30回市議会改革特別委員会(11:00~11:48) を第1委員会室でひらき、協議事項4件について協議しました。傍聴者は2人。

1 市議会モニターと意見交換会について

昨年の第3回および第4回の定例会について、市議会モニターに市議会の傍聴と市議会だよりをご覧いただき、議長に感想と意見が提出されています。これをもとに、市議会モニターとの意見交換会を12月下旬に予定しましたが、事情により延期しました。

改めて、市議会モニターとの意見交換会を今月 30 日 (水) 午後 1 時 30 分から、市議会第 1 委員会室で開催することに決定しました。

2 市議会業務継続計画(市議会版BCP)の一部改正について

地震など大規模災害の発生時に、市民の代表機関として市議会がその機能と役割を果たすことを定めている市議会版BCP。その図上訓練を昨年11月に実施した際、議員の安否確認など、課題が明らかになっています。その課題(一部は実施済み)に係わる内容について、市議会版BCPを一部改正することに決定しました。

3 市議会政務活動費マニュアル(案)について

政務活動費の使途について、全国各地で不祥事が発生し、刑事事件はじめ議員のモラル 欠如から、住民から厳しい批判が後を絶たない状況です。加須市議会は、事前にリスクを 取り除くため判例等を調査し、「政務活動費マニュアル(案)」を提示しました(施行は今 年5月1日を予定)。会派に持ち帰って検討し、次回の委員会で再協議します。

4. 大学生の意見の取扱いについて

昨年 10 月に実施した、市議会議員と平成国際大学学生との意見交換会で、学生から出された意見について、執行機関に情報の提供を決めました。今後の課題として、①時間を確保する、②テーマは学生が決める、ことなどを確認しました。

*次回の委員会は、本年第1回定例会の会期中に開会します。

※議員各位の意見は、小坂徳蔵委員長と小勝裕真副委員長までお寄せください。